

# 東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース “黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)  
〒271-0092 松戸市松戸 1834-5 小川ビル 2階  
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546  
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com



2/12  
木

## 山武市でお食事会&交流会

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」利用者の会「菜の花」(代表信濃勇三)は、初めてサロン外での交流会を実現させました。

千葉県山武市を訪問し、山武市が毎月開催している避難者交流会「森のじかん」との交流会&お食事会に参加しました。朝9時に松戸駅西口、マイクロバスで避難者・松戸福島県人会・松戸宮城県人会の方を含む27名が参加。伊藤左千夫の生家・道の駅「オライはすぬま」でのお買物・造り酒屋の見学などを行いました。避難者交流会「森のじかん」では郷土料理の太巻きとあたたかい豚汁とイチゴを準備頂きました。昼食後は意見交換を行い、お互いの現状についてお話をしました。

利用者の会「菜の花」の代表の信濃さんに当日の感想をいただきました。

山武市訪問の企画は、山武市さんの力添えもあり皆さん楽しく過ごせてよかったと思います。私自身も伊藤左千夫の生家では、表からでは見えない含みのあるお話に歴史を見直すきっかけになりました。この企画の打ち合わせのためサロンに足を運びました。この団体の活動がさらに活発になることに努力したいと思います。その他、参加者の皆さんからの感想です。★太巻き寿司がとてもおいしかった。★のどかな九十九里に行けて良かった。★交流の時間がもつとほしかった。★山武市の避難者ともつとお話がしたかった。★サロンにはあまり来れないのでバスの中でいっぱい話が出来たなどでした。

2/19  
木

### プロのコーヒーを堪能♪

## 昼下がりのコーヒー教室を開催

AGF(味の素ゼネラルフーズ) 法務・CSR部の部長若林豊さんと主査の福田亮さんが交流サロンに訪れ、コーヒーの淹れ方についてのお勉強会がありました。サロン当番やいつも来て頂いている市民・避難者の皆さんの29名が参加しました。AGFの若林さんと福田さんのユーモアのあるトークに室内は盛り上がりました。レギュラーコーヒーを淹れるコツは①アツアツのお湯で淹れる②ドリッパーのつなぎ目はよく折り込む③コーヒー豆の保管は冷暗で空気が入らないようにする④ドリッパーは3つ穴より1つ穴の方が良い、とのアドバイスがありました。



3/31  
火

予告

## 自主避難者の交流会 ～語り合おう私たちのこれから～

保子の窓

伝えたいこと  
～あれも・これも～

東日本大震災から4年

3月11日で大震災から、丸4年を迎えます。

4年経ても、解決できたことは少ないと感じています。

避難者の皆様も、持って行き所のない悩みが大きくなっていると思われます。

今週の新聞報道でも以下の震災関連記事が掲載されています。

2月17日青森で震度5強(震災余震)・岩手の病院調査「大動脈解離」震災後2倍に・原発事故で柏市ADR和解斡旋申し立てへ・学校耐震化達成できず・帰宅困難者滞在先拡大へ(一時滞在施設)などでした。

ところで、最近2つの新たな事業が生まれました。

避難者が主催事業です。一つは山武市在住避難者との交流事業(実施済)、もう一つは自主避難者の交流会事業です。この事業は、松戸市のみならず大きく首都圏に広げていきたいとの意向です。

主催者に代わり紙面を借りて、広くお知らせいたします。ぜひ参加をお待ちしています。

この二つの事業が育っていくように、交流プロジェクトは側面から応援していきます。

一緒に活動していきましょう。

# 連載！ 私はあの時こうだった (岩手県大船渡市 熊谷道子さん/その2)

被災者の方に、3.11の貴重な体験談を一人でも多くの皆様に忘れないで知って頂き語り継ぐことで今後も起こりうるであろう大災害に対してどんな心構えができるのか？自分自身に問いかけて頂けたら幸いです。



当日のことは、あまりの凄まじさにただ驚き自分で何をしているのか分からない中、気を取り直し、とにかく、高台へと逃げるしかなく上の方から下を見下ろすと、海は恐ろしい様に所々に渦を巻いてとどとど建物飲み込んで行く様子が見え恐怖で震え身がすくんだ。



震災直後の赤崎町蛸の浦

地面は地割れし、自分の家の物置が流されていくのを見たときは、言葉にならないほどだった。幸い主人はディサービスに行っていたので無事だったが本人は病気と不安の中、落ち着かずそれを見守るのも大変で当時よく乗り越えて生きてきたと思う。電気、水道、ガス、電話もダメの中、ローソクをともし、石油ストーブを頼りに夜は早く寝て日中は息子が、沢山の人が並んだ列の水汲みに行きトイレもなく穴を掘ってするほかなかった。夕方、外に出ると津波で流されたワカメ工場が火事になり本当に地獄絵巻ながらあの光景は一生忘れられない。大規模なリフォームをした自宅は全壊になり、一年ぐらいは海も見たくないし、誰も津波のことを話すこともなかった。ずっと胸にしまい込んだ状態から時間が経過しやっと話す事ができた。今、認知症の夫の介護に追われる日々だけど一日一日を大切に、生きていくが大事で死ぬまで勉強だと思ひ感謝し、努力して行きたい。

## ～お手伝いのお願い～時間はご希望に合わせます

◆3月7日(土) 10時～16時

第12回 NPO・市民活動見本市

「くらしやすいまち」ってどんなまち？

活動内容:ブースでの活動紹介の補助・ニュースの配布等

◆3月28日(土) 10時30分～15時

みらいフェスタ 2015～こどもは、みらい～

活動内容:ブースでの活動紹介の補助・ニュースの配布等

サポーターの皆様のご協力お願いいたします！

## 2年間のアロマオイルトリートメント

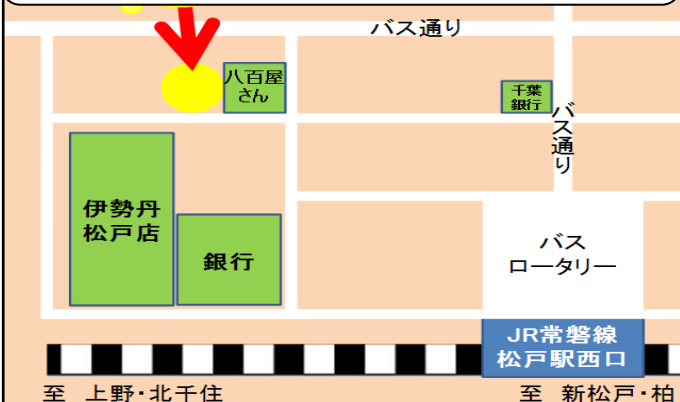


毎月第4木曜日に開催されております「ミュージック&アロマ」のアロマオイルトリートメントを担当させて頂いております。これまでおよそ延べ240人の方々に、寒い季節は甘いバラの香りを、暖かい季節には爽やかなラベンダーの香りを基調に、手の温もりを通して施術される方々の心に寄り添わせて頂きました。大変残念なのですが、私の日程の都合が付かず、3月迄で私の施術を終了させて頂くことになりました。ご愛顧頂きました方々、又スタッフの方々に厚くお礼申し上げます。毎回施術終了時に手の平の真ん中、ソーラープレクサスを刺激しながら差し上げる言葉、「今日も良いでありますように！」はご一緒出来なくとも、私から気を贈らせて頂きます。 笹子織江

笹子さん 2年間活動していただきありがとうございました。これからも応援をしていきます。「ミュージック&アロマ」の最後の日は3月26日木曜日です。

## 松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」アクセスマップ

松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2Fです。)



## 松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」3月の予定

毎週火水木 10時～16時オープン中。お立ち寄りください。利用は1回100円です。

下記の日にはイベントを開催しています。

3月7日(土) 10時～16時

第12回 NPO・市民活動見本市 出展

「くらしやすいまち」ってどんなまち？

会場 まつど市民活動サポートセンター

3月10日(火) 相談デー 相談員:古宮保子

就職・税金・介護・原簿補償・どんなことでも～

3月11日(水)25日(水) 13時30分～

初めての囲碁教室～一から教えます～

市民ボランティア講師:今田靖雄さん

3月17日(火) 歌の日 担当:前田洋子さん

3月19日(木) 13時30分～カラー講座

春の「メイクアップ講座」～毎日のメイクをもっと楽しく～

講師:NPO 四季彩倶楽部 山川やえ子さん

3月24日(火)～3月26日(木)

大震災から4年追悼・いわて復興カメラパネル展

特定非営利活動法人@リアス NPO サポートセンターから借用

3月24日(火) 13時30分～ 手芸の日めくもりの編み物

材料費200円 要申込 講師:戸丸栄子さん

3月26日(木) ミュージック&アロマ

音楽とアロマで身体をリフレッシュ♪

前田さん・笹子さんプロジェクト

3月28日(土) 10時30分～15時

みらいフェスタ 2015～こどもは、みらい～ 出展

会場 松戸駅西口ペデストリアンデッキ